

平成30年度【保健体育科】シラバス

科目名	対象学年・対象コース	単位数	履修
体 育	1 学年	2 単位	必履修

1. 【保健体育】科の目標

1：心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。

2. 【体育】の目標

1：運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

3. 体育の概要

学期	1 学期				2 学期				3 学期		
月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
体 育	男子	オリエンテーション 集団行動 体力テスト 体づくり	球技選択	水泳	水泳	球技選択	陸上競技		体づくり 器械・マット運動	武道 ダンス	
	女子		水泳	球技選択	球技選択				体づくり 器械・マット運動	武道 ダンス	
	体育理論										

4. 到達目標

新体力テストの実施に伴い、全国平均値を目標とする。

5. 評価の観点

体育の評価は「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能」「知識・理解」の4観点の内容をもとに、領域（種目）ごとに評価規準をつくり、日頃の授業の中で下の表にまとめた方法で評価を行い、「成績」資料とする。

評価の観点および内容	
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。 公正、協力、責任、参画などの社会的態度が身に付いているか。 健康や安全を確保して運動しようとしているか。
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> 自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか 課題解決めざして、活動の仕方を考え工夫しているか
運動の技能	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力と運動の特性に応じた課題解決をめざして運動を行い技能を高めているか。 自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の行い方を身につけているか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 運動技術のしくみと運動の学び方について理解できているか。

6. 成績評価の方法

実技テスト、教師による観察、生徒による自己評価・相互評価等

7. 使用教材

特になし